

だんだん暖かくなってきました。

3月といえば「ひな祭り」。私も自分のおひな様を

出しました。ひなめられや、みし餅

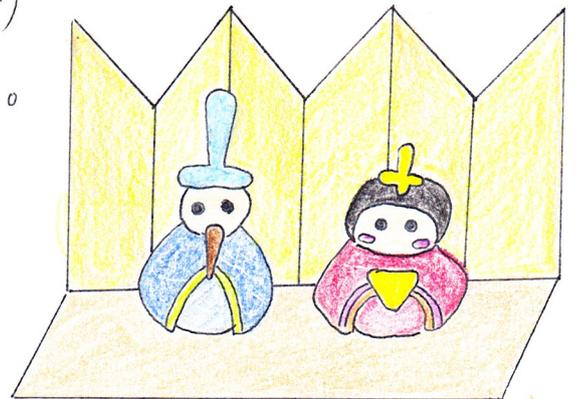
甘酒などおいしいものがたくさん。

ワニちゃんやネコちゃんも少しだけ

おこぼれをもらっておいしいものを

もらってませんか？

そんな子達のために...



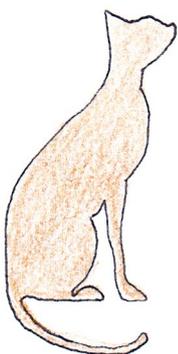
🐾 今月はハミガキの話

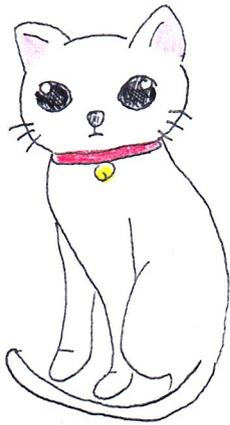
ワニちゃんやネコちゃんもハミガキするの？と思われるかもしれませんが、特にワニちゃんは、デンタルケアをしておくと、2才くらいまではほとんどピカピカの白い歯でいられる事が多いんです。しかし、放っておけば歳をとるにつれてさまざまな口の中のトラブルが起きはじめます。

口の中のトラブルで最も多く見られるのは歯周病です。これは、歯肉、歯槽骨、歯根膜、セメント質が侵される慢性病で、

歯肉に炎症が起きると、歯槽骨が溶けて歯が抜け落ちたりします。

いわゆる熟れすぎたトト状態です。





一番歯垢が溜りやすいのは、奥の方にある
大きい歯。口の中を見る習慣のない子などは、
歯石に気づかず、歯根部の膿瘍が皮膚
を破って目の下に口を開き、膿を出すようになって
初めて気付く場合もあります。

そうならないように！

ペットショップに行けば指にはめて使う紙製歯みがきや
口内室内も清潔にするジェル、動物用のハブラシなどが販売されて
います。始めから口をさわると嫌がる子も多いので、糸にガーゼ
を巻いて軽く歯の上をこするだけでも十分。強くこすると
余計嫌がってしまうので、やさしく 外傾りを さする 感じて
あげて下さい。

できるようになってから、ハブラシなどを使用
する事もお勧めします。

いろいろの方法も言式してみて、飼いまえさんと
ワチくん達 両方に都合の良い方法も
見つけてみましょう。

子犬のうちから口の中を見せたり、触ることに
慣らしておけば、ストレスをかけずにチェック
できるようになります。

犬も人も楽しめるコミュニケーションのひとつになる
といいですね。

1日1回は口の中を見て歯肉の色や様子をチェックしましょう。

